

支部協だより

第63号

発行所
NTT労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-2
☎098-870-7101
Fax.098-875-7450
責任者
黒島善市

小さな出来事の積み重ねが 後々に大きな変化へと繋がる

会長 黒島善市

総会挨拶要旨

総会が会員とより身近なものとなるよう、これまで本島の北部や南部で開催、昨年は離島石垣島で八重山地区協のご協力のもと開催したが、観光を兼ねたとはいえ、経済的な負担が大きかったためか本島からの参加者が少なく、事務局の取り組みの弱さをお詫びする。昨年から今年にかけて選挙の当たり年だった。昨年の県知事選、四月の参議院補欠選では残念な結果でしただ。しかし参議院選では、投票総数の六〇%余を獲得、自公候補をノックアウトさせたことで久々に明るい気分になれた。会員、ご家族の皆様へ感謝する。



司会の畑花さん

一、世の中の小さな動き、変化を見逃すことなく観察し行動すること。小さな出来事の積み重ねが後々に大きな変化となつて表われることを即ち、ナチス政治がユダヤ人がス虐殺につながった事例(歴史)から学んだ。それはナチスが政権を取った或る日、ドイツ人の経営する店先に「ドイツ人の商店」という札がさりげなく張られた。又しばらくした或る日、ユダヤ人の店先にユダヤ人であることを示す黄色い星のマークが、これも又さりげなく張られた。周囲の人々はただそれだけのこととして何も感せず、気にもしなかった。それがあの大量虐殺になった。今日平和であり翌日戦争状態というものは有り得ない。「日常の生活に忙しくそれどころでない」ではすまされません。

二、選挙に勝つということがこんなにも私たちの生活に目を向けさせることが出来るかということだ。



総会参加者の皆さん 和やかな雰囲気の中へ...

ここ三年ほど年金、医療、介護などあらゆるものが問答無用、多数決で決められてきた。それが参議院で野党が多数を占めたことにより議論するようになった。さらに政権をとることにより、政、財、官僚の癒着を断ち切り、

汚職を無くし税金の無駄使いも無くなると思う。私たちが高齢者には健康が宝。これからは健康に気をつけ、行動しよう。

第九回定期総会報告

「憲法九条と二二五条は守る」

事務局長 長嶺律雄

二〇〇七年度の活動方針を決定する第九回(通算二二回)定期総会が一〇月一七日、マリエールオーケパイにて、八八名の参加の下開

催された。最初に黒島会長から、前年度黄泉の国へ旅立たれた四名の会員のご冥福を祈る黙とうから始められた。退職者の会中央協議



会の代表として、副会長の岩河吉美さんの出席をいただきました。岩河さんは、まず「吉川さおり」さん庄勝に対する会員の協力についてお礼を述べられました。又、憲法改悪のための国民投票法案の成立や愛国心を強制する教育基本法の改悪に言及し、どのようなことがあっても、「憲法九条と



民舞サークル



三線サークル

二五条は守る」と力強く述べられました。

又、現行の高齢者に負担を強いる医療保険制度を更改し、公的年金制度の充実や税制改正を求める一五〇万署名活動について、積極的に取り組むこととしたと述べられました。

去る参議院選で圧勝した「糸数けいこ」さんも、忙中閑ありで、わざわざトンボ帰りで挨拶にかけつけてくれました。

活動方針・決算報告・予算案・新役員等について、満場一致の拍手で承認をい

参加を目指して努力したが達成できなかった。今後、色々手法を考えて努力したい。

○挨拶が長過ぎた(約一時間二〇分)ので、次回からは、議員は紹介のみで良いではないか。

○議案は、もっとポイントをしぼって簡潔に提案してよいではないか。

②会員名簿を十二月中旬までに作成して発送する。

ただきました。感謝致します。

最後に口頭提案しました永年勤続の役員に対する表彰についても御理解をいただきました。

引き続き行なわれた懇親会についても、会員による盛り沢山の三線演奏や踊りが披露され、二時間半の旧友との話はずみしました。

第一回幹事会報告

(十一月五日開催)

①総会についての反省

③役員表彰について
幹事・会計監査、地区協議会会長以上の役職を通算八年以上勤めた人を毎年の総会で表彰し、記念品のみを贈呈すると決定しましたので、来る総会で会則として提案します。

④グラウンドゴルフ大会の
実行委員を結成しました。実行委員として、天久・西銘・本村各幹事と長嶺が決まりました。ベテランである会員の皆様へ実行委員会への参加を呼びかけますので御協力をお願いします。

☆一五〇万署名の取組みについて
確実な年金と安心・安全な医療を
取り戻そう！

一、目的：日本高齢・退職者団体連合の第十一回定期総会における決定事項で、公的年金制度、医療保険制度の充実及び税制改正を求める署名運動です。

二、集約日：支部協必着を二〇〇八年一月十五日(火)としますが、早急に返送して下さい。

三、実施方法：各会員へ一枚送付しますので、本人のみならず必ず家族・友人・隣近所等から協力をいただいで、なるべく満記して返送をお願いします。

四、返送方法：同封されています返信用の封筒に切手をはらずに返送して下さい。

☆会員名簿を 作成します。

二年おきに会員名簿を作成してきましたが、今年度は三年目になるので、次の作成要綱にもとづき作成の事とします。

作成要綱

一、四年以上の年会費未納者については、脱会扱いと見なすので名簿に記載しない。但し住所不定による未納者については、氏名のみを記載する。

二、現在の名簿の記載事項は以下の通りです。

ア氏名 イ生年(月日は記載しない) ウ郵便番号 と住所 エ電話番号となっています。

三、現在個人情報の管理等で厳格な取扱いが求められています。従って、支部協では原則的に従来の方法(ア)から(エ)で



記載して作成しますが、例えば(エ)のみは削除して欲しい等の項目別削除の希望を十二月七日(金)まで受付けて作成の事とします。

四、注意していただきたいのは、ア氏名のみ記載を希望する会員に対しては、会員名簿の送付を行なわないと第一回幹事会で決定しましたので、御了承をお願いします。理由は、アからエまで記載する会員に対してアンフェアな行為であるので、送付しない。

事務局だよ

記載して作成しますが、例え(エ)のみは削除して欲しい等の項目別削除の希望を十二月七日(金)まで受付けて作成の事とします。

四、注意していただきたいのは、ア氏名のみ記載を希望する会員に対しては、会員名簿の送付を行なわないと第一回幹事会で決定しましたので、御了承をお願いします。理由は、アからエまで記載する会員に対してアンフェアな行為であるので、送付しない。

一、九・二九教科書検定意見撤回を求める県民大会は、成功裏に終わりました。法事のため四〇分位遅れて家族でかけつけたが、満杯の会場では、壇上の発表者の発言を必死になって聞き取るうとする姿が見られた。不思議なくらい周囲は静かで、壇上の姿がまったく見えないうのにもかかわらず、皆壇上の方向を見つめていた。

二、車でかけつけたが、那覇からすでに渋滞で、バス停では家族連れで参加と見られる人々が多数待ち、国道五八号から会場に向かう歩道は、両方向とも三〇分以上遅れているにもかかわらず満杯状態で、会場に向かう人々の姿が見られた。

三、今回、文科省の検定意見を見を支持している文科省と同じ立場の日本会議国会議員懇談会のメンバーに、沖縄からは賀数知賢衆議員と同地方議員団のメンバーとして国場幸之助県議がいいます。文科省の検定意見と同じ立場とは、「いわゆる住民の集団自決には、日本軍の強制はなかった」という意見をもっていることです。二人の議員は、沖縄戦の体験者、オジー、オバーは嘘をついていると広言しているのと同じことです。とても、許せるものではないという思いで一杯です。

四、毎年、多数の総会参加者(一〇〇名以上を目標)をめざして努力しています。電話が足りなかったのか、良い知恵をぜひおかし下さい。ちなみに参加できないとお電話をいただいた方はわずか二八名でした。感謝致します。

五、黒い日傘の忘れ物がありました。